

長 崎 県 観 光 統 計

令和4年(1月~12月)



あなたの
旅のコンシェル
S&N
佐賀と長崎へ
出発進行!

長崎県 文化観光国際部 観光振興課

この統計表の見方

用語の解説とそれらの相関関係

(A) 観光客延べ数・・・観光の活動量を日単位で表すもので、当該地を訪れた観光客の滞在日数の合計としての入込者数で表される。

<算式で表すと>

$$\text{観光客延べ数} = \text{宿泊客延べ滞在数} + \text{日帰り客数}$$

(B) 宿泊客延べ滞在数・・・次の2つの要素を合計したもので、当該地に来訪した宿泊をとまなう観光客の滞在日数の合計としての入込者数で表される。

<要素>

(1) 宿泊客実数・・・何泊したかを問わず当該地に宿泊した観光客の合計

(2) 延べ宿泊客数・・・当該地の宿泊観光客の延べ宿泊数の合計

<算式で表すと>

$$(3) \text{ 宿泊客延べ滞在数} = \text{宿泊客実数} + \text{延べ宿泊客数}$$

平均宿泊数・・・当該地の宿泊観光客が平均何泊するかを表すもので、必ず1(泊)以上として表される。

<算式で表すと>

$$\text{平均宿泊数} = \text{延べ宿泊客数} \div \text{宿泊客実数}$$

(C) 観光客実数 = 日帰り客数 + 宿泊客実数
= 県内客 + 県外客

【具体例】

1人が2泊3日した場合

(1) 宿泊客実数・・・1人

(2) 延べ宿泊客数・・・2泊

(3) 宿泊客延べ滞在数・・・3人

調査概要

作成にあたっては、宿泊施設における聞き取りや県内各ブロックの主要観光施設の入込状況、航路・空路の乗降客数等を考慮し、令和4年12月31日現在の観光客数について、各市町が推計したものを県において集計したものである。

なお、端数処理の関係上、合計と一致しないものがある。

地域ブロック区分

この統計表における地域ブロック区分は以下のとおりである。

長崎・西彼：長崎市、長与町、時津町

佐世保・西海・東彼・北松

：佐世保市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、佐々町

平戸・松浦：平戸市、松浦市

諫早・大村：諫早市、大村市

島原半島：島原市、雲仙市、南島原市

五島：五島市、新上五島町、小値賀町

壱岐：壱岐市

対馬：対馬市

令和4年長崎県観光統計

長崎県の観光客延べ数（令和4年1～12月）

24,895,833人（対前年比+29.5%）

令和3年の19,222,144人と比べ、5,673,689人の増
観光消費額 2,691億円（対前年比+44.7%）

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響はあったものの、県や市町による旅行割引、10月以降の全国旅行支援の効果などで、観光客延べ数は2年連続の増加となった。

●概況

令和4年当初は、新型コロナの感染拡大の影響により旅行需要が低迷した時期があったものの、県や市町の旅行割引や令和4年10月以降に実施された全国旅行支援の効果などから、観光客延べ数は、昨年から567万人増の2,490万人（対前年比+29.5%）となった。

日帰り客は、波佐見陶器まつりなど各市町で多くのイベントが開催されたこと、修学旅行の需要が好調であったことなどで、主要観光施設の利用者が前年を上回ったことから、昨年から237万人増の1,373万人（対前年比+20.8%）となった。

宿泊客は、県内にまん延防止等重点措置が適用され、低調となった時期があった以降は、県や市町の旅行割引の効果や3年ぶりに行動制限がなかった大型連休・お盆期間であったことなどから、宿泊客が増加し、9月の西九州新幹線の開業、10月以降の全国旅行支援の効果などで、延べ宿泊客数は187万人増の632万人（対前年比+42.1%）となった。

また、観光客延べ数は、過去3番目に多かった令和元年3,471万人と比べ、982万人減（▲28.3%）となった。

観光客数比較

（単位：人）

	R3	R4	対前年増減	対前年増減率
観光客延べ数	19,222,144	24,895,833	+ 5,673,689	+ 29.5%
日帰り客数	11,364,856	13,729,986	+ 2,365,130	+ 20.8%
宿泊客延べ滞在数	7,857,288	11,165,847	+ 3,308,559	+ 42.1%
延べ宿泊客数	4,446,305	6,320,373	+ 1,874,068	+ 42.1%

（注）西海市、波佐見町、松浦市、大村市、島原市、雲仙市において日帰り客数の見直しを行ったことから、令和3年の数値は再算定数値を用いている。以下の表も同じ。

1. 長崎県の観光動向

(1) 四半期毎の観光動向（※長崎県観光動向調査：宿泊客数の前年比）

【1～3月】（+31.7%）

1月は旅行割引を隣県まで対象拡大した効果などにより、対前年同期比+74.8%となったものの、2月は感染力が強いオミクロン株の急拡大を受けてまん延防止等重点措置が適用されたことなどから低調となり、1～3月全体で対前年同期比+31.7%となった。

【4～6月】（+91.9%）

4月は県の旅行割引を九州ブロックまで対象拡大したことや一部市による旅行割引の効果などにより、対前年同期比+45.2%となった。5月の大型連休中は、3年ぶりに行動制限のない大型連休であったことや天候に恵まれたことから、対前年同月比+141.6%となり、6月以降も旅行需要が堅調に推移したことや修学旅行の需要増などから、4～6月全体で対前年同期比+91.9%となった。

【7～9月】（+66.9%）

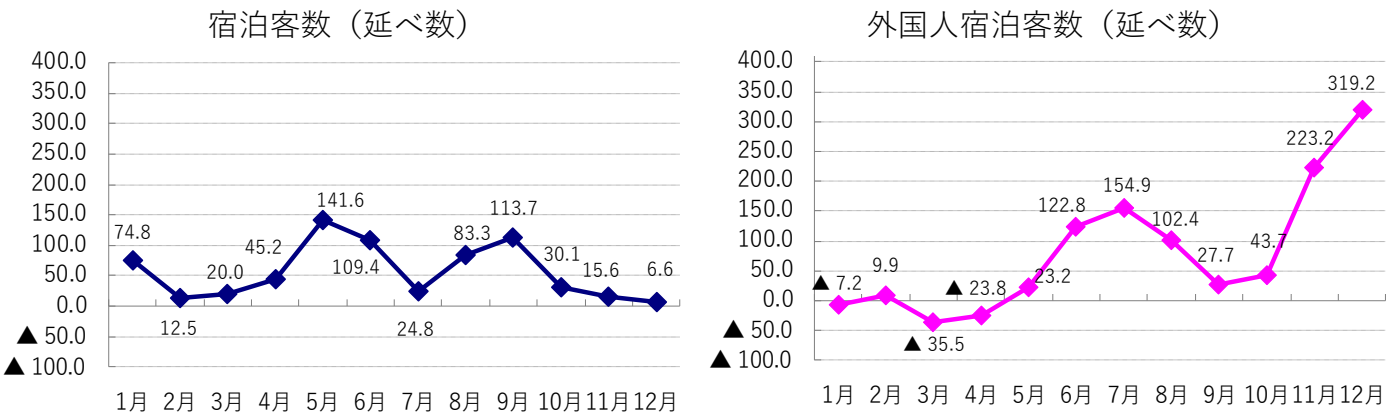
7月は新型コロナウイルス感染拡大の影響があったものの、県や一部市による旅行割引の効果などにより対前年同月比+24.8%となった。8月は、3年ぶりに行動制限のない夏休み・お盆期間となり、関東や福岡を中心として宿泊客数が伸び、対前年同月比+83.3%となった。9月は、西九州新幹線の開業関連イベントの効果などで福岡を中心とした宿泊客の増加がみられたことから、対前年同月比+113.7%となり、7～9月期全体で対前年同期比+66.9%となった。

【10～12月】（+16.3%）

主要宿泊施設の宿泊客数は、9月の西九州新幹線の開業に加え、全国旅行支援やJRグループと佐賀・長崎両県の共同開催による「佐賀・長崎デスティネーションキャンペーン」などの相乗効果により、10～12月全体の対前年同期比+16.3%となった。

月別にみると、10月は福岡や関東を中心とした宿泊客の増加が見られたことから、対前年同月比+30.1%となり、11月は、修学旅行の振替需要や全国旅行割引の効果などにより県外からの宿泊客が増加したことから、対前年同月比+15.6%となった。12月は、感染拡大の再拡大傾向や大雪の影響があったものの、旅行需要は堅調に推移したことから、対前年同月比+6.6%となった。

長崎県観光動向調査における月別対前年増減率の推移（％）



(2) 日帰り、宿泊別観光客の動向

日帰り客は、令和4年当初はまん延防止等重点措置による観光施設の休館やイベントの中止を余儀なくされた時期があったものの、大型連休やお盆期間は3年ぶりに行動制限がなかったことで、波佐見陶器まつりなど多くのイベントが開催されたこと、修学旅行の需要が好調であったことなどから主要観光施設の多くで利用者が前年を上回ったことなどで、対前年比+20.8%（+236.5万人）となった。

宿泊客は、1月は旅行割引を隣県まで対象拡大した効果で増加したものの、2月は感染力が強いオミクロン株の急拡大を受けてまん延防止等重点措置が適用され低調となったが、大型連休・お盆期間に行動制限がなかったことや、9月の西九州新幹線の開業やJRグループと佐賀・長崎両県の共同開催による「佐賀・長崎デスティネーションキャンペーン」、10月以降は全国旅行支援の開始などの効果、外国人観光客の大幅な水際措置の緩和による外国人宿泊客数の増加も見られ、延べ宿泊客数は対前年比+42.1%（+187.4万人）となった。

日帰り・宿泊別観光客数

（単位：人）

	R3	R4	対前年増減	対前年増減率
日 帰 り 客 数	11,364,856	13,729,986	+ 2,365,130	+ 20.8%
延 べ 宿 泊 客 数	4,446,305	6,320,373	+ 1,874,068	+ 42.1%

(3) 過去5年の観光客数の推移

平成30年は、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産登録効果により構成資産や周辺施設の来訪者が増加したこと、クルーズ客船の乗客乗員数が増加したことなどから、観光客延べ数は増となった。

令和元年は、訪日旅行控えにより韓国人宿泊客が大幅に減少したこと、クルーズ客船の乗客乗員数が減少したことなどから、平成28年以来3年ぶりに観光客延べ数は減少に転じた。

令和2年は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う観光需要の大幅な減少や観光施設、宿泊施設の休館、政府による外国人の入国制限等に伴う訪日外国人の減少などの影響により、観光客延べ数は本調査を開始した昭和47年以降、最大の減少率となった。

令和3年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により行動制限があったものの、県や市町による旅行割引などの効果で、観光客延べ数は3年ぶりに増加となった。

令和4年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響はあったものの、県や市町による旅行割引、10月以降の全国旅行支援の効果などで、観光客延べ数は2年連続の増加となった。

観光客延べ数の伸び率推移

(単位：%)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
対前年増減率	5.5	4.8	2.7	▲2.7	4.2	1.1	▲2.3	▲45.2	1.0	29.5

(4) 地域ブロック別の動向

①長崎・西彼ブロック 663.5万人、対前年比+54.8% (+234.9万人)

長崎市：令和4年1月から3月のまん延防止等重点措置が適用されたことによる観光施設等の休館期間があったものの、グラバー園や長崎原爆資料館などへの来訪者が大幅に増加したことなどから、日帰り客数は対前年比+58.0% (+8.4万人)となった。また、令和4年9月23日の西九州新幹線の開業効果や修学旅行の振替需要、外国人観光客への水際措置の緩和により外国人の宿泊客が増加したことなどにより、延べ宿泊客数は対前年比+56.2% (+86.3万人)、観光客延べ数は対前年比+56.4% (+232.6万人)となった。

②佐世保・西海・東彼・北松ブロック 758.2万人、対前年比+34.8% (+195.7万人)

佐世保市：九十九島パールシーリゾートや西海橋、展海峰など屋外施設の来場者数が増加したことや3年ぶりの通常開催となったYOSAKOI させば祭りのイベント開催、県や市の旅行割引の効果などから、日帰り客は対前年比+30.5% (+58.2万人)、観光客延べ数は対前年比+37.2% (+143.2万人)となった。

西海市：四本堂公園や七ツ釜鍾乳洞などの屋外施設の来訪者の増加が見られたことから、観光客延べ数は対前年比+21.5% (+14.6万人)となった。

波佐見町：3年ぶりの開催となった波佐見陶器まつりなどの各種イベントが再開されたことや、陶芸の館などの施設への客足が伸びたことなどから、日帰り客数が+51.0% (+29.9万人)となり、観光客延べ数は対前年比+48.2% (+31.5万人)となった。

③平戸・松浦ブロック 281.4万人、対前年比+11.9% (+30.0万人)

平戸市：市独自の観光施設への入館対策として実施したキャンペーンの効果などにより平戸城やたびら昆虫自然園の来場者数が増加したことなどから、日帰り客数は対前年比+3.4% (+4.4万人)となった。また、県や市の旅行割引の効果などで、宿泊客が増加したことから、観光客延べ数は対前年比+12.9% (+21.2万人)となった。

松浦市：県や市の旅行割引や「アジフライの聖地 松浦」の情報発信効果などで、道の駅松浦海のふるさと館の物産施設で来訪者が増加となる施設が多かったことなどから、観光客延べ数は対前年比+10.1% (+8.8万人)となった。

④諫早・大村ブロック 370.9万人、対前年比+10.5% (+35.3万人)

諫早市：3年ぶりの開催となったのんのご諫早まつりなどのイベントや白木峰高原、諫早ゆうゆうランド干拓の里などの来場者の大幅増がみられたことに加え、ビジネス客の宿泊需要により宿泊客が増加したことなどから、観光客延べ数は対前年比+10.0% (+17.1万人)となった。

大村市：ビジネス客の宿泊需要が堅調に推移したこと、おおむら夏越まつりやおおむら花まつりなどのイベントへの来訪者が増加したことなどから、観光客延べ数は対前年比+11.1% (+18.3万人)となった。

⑤島原半島ブロック 297.4万人、対前年比+15.1% (+39.1万人)

島原市：県や市による旅行割引の効果や修学旅行の受入が持ち直したこと、島原温泉ガマダス花火大会などのイベントの再開などにより、観光客延べ数は対前年比+28.1% (+14.5万人)となった。

雲仙市：仁田峠や雲仙温泉への来訪者が大幅増となり、多くの主要観光施設の来訪者が増加したことから、日帰り客数対前年+14.5% (+16.3万人)となり、県や市の旅行割引の効果や前年8月の豪

雨災害から複数の宿泊施設の営業が再開したことなどから、観光客延べ数は対前年比+18.5% (+29.6万人) となった。

南島原市：原城跡や俵石展望所などの屋外施設の増加がみられたものの、道の駅みずなし本陣ふかえが前年に営業を終了したことなどの影響で、日帰り客数は対前年比▲23.8% (▲8.9万人) となったことから、観光客延べ数は対前年比▲10.6% (▲5.0万人) となった。

⑥五島ブロック 56.8万人、対前年比+40.5% (+16.4万人)

五島市：五島列島が舞台となった連続ドラマの放送や宿泊施設の新規オープン、県や市の旅行割引の効果などにより宿泊客が増加したことから、延べ宿泊客数も対前年比+42.9% (+6.1万人) となり、観光客延べ数は対前年比+42.0% (+10.9万人) となった。

新上五島町：頭ヶ島天主堂の来訪者が大幅増となり、海水浴場の利用者や宿泊施設の延べ宿泊客数も増加したことなどから、観光客延べ数は対前年比+39.5% (+4.6万人) となった。

⑦壱岐ブロック 32.0万人、対前年比+41.6% (+9.4万人)

壱岐市：一支国博物館などの観光施設や海水浴場への来訪者が増加したこと、県や市による旅行割引の効果などから、延べ宿泊客数は対前年比+47.7% (+4.9万人) となり、観光客延べ数は対前年比+41.6% (+9.4万人) となった。

⑧対馬ブロック 29.4万人、対前年比+29.1% (+6.6万人)

対馬市：韓国人観光客の入込客の回復は依然として鈍いものの、県外客の宿泊客が増加したこと、令和4年4月に開館した「対馬博物館」等の観光施設への客足が伸びたことから、観光客延べ数は対前年比+29.1% (+6.6万人) となった。

地域ブロック別観光客数

(単位：人、泊)

	R4					R3	観光客延べ数		
	日帰り客数	宿泊客実数	延べ宿泊客数	宿泊客延べ滞在数	平均宿泊数	観光客延べ数	対前年増減	対前年増減率	
県計	13,729,986	4,845,474	6,320,373	11,165,847	1.30	24,895,833	19,222,144	+ 5,673,689	+ 29.5%
① 長崎・西彼	2,381,399	1,803,328	2,449,919	4,253,247	1.36	6,634,646	4,285,711	+ 2,348,935	+ 54.8%
② 佐世保・西海 東彼・北松	4,535,180	1,382,082	1,664,373	3,046,455	1.20	7,581,635	5,624,860	+ 1,956,775	+ 34.8%
③ 平戸・松浦	2,183,314	281,596	349,509	631,105	1.24	2,814,419	2,514,629	+ 299,790	+ 11.9%
④ 諫早・大村	2,590,736	464,850	653,394	1,118,244	1.41	3,708,980	3,355,538	+ 353,442	+ 10.5%
⑤ 島原半島	1,887,911	506,536	580,021	1,086,557	1.15	2,974,468	2,583,919	+ 390,549	+ 15.1%
⑥ 五島	84,006	177,422	306,182	483,604	1.73	567,610	403,884	+ 163,726	+ 40.5%
⑦ 壱岐	61,761	105,936	152,568	258,504	1.44	320,265	226,105	+ 94,160	+ 41.6%
⑧ 対馬	5,679	123,724	164,407	288,131	1.33	293,810	227,498	+ 66,312	+ 29.1%

(5) 外国人観光客（宿泊客）の動向

外国人観光客については、令和2年以降新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けてきたものの、令和4年6月からは段階的に受入を再開し、さらに10月以降は大幅な水際措置の緩和がなされたことに伴い、回復傾向がみられた。

県においては、韓国、台湾、香港などの東アジア宿泊客が増加したことから、延べ宿泊客数は対前年比+52.9%（+3.9万人）となった。

国・地域別外国人宿泊客数

(単位：人)

	R3		R4		宿泊客実数		延べ宿泊客数	
	宿泊客 実数	延べ 宿泊客数	宿泊客 実数	延べ 宿泊客数	対前年 増減	対前年 増減率	対前年 増減	対前年 増減率
合計	35,155	74,257	58,374	113,509	+ 23,219	+ 66.0%	+ 39,252	+ 52.9%
アジア	4,910	9,426	21,836	36,799	+ 16,926	+ 344.7%	+ 27,373	+ 290.4%
中 国	1,653	2,276	2,961	4,676	+ 1,308	+ 79.1%	+ 2,400	+ 105.4%
台 湾	135	232	1,733	2,519	+ 1,598	+ 1,183.7%	+ 2,287	+ 985.8%
香 港	191	800	1,898	2,884	+ 1,707	+ 893.7%	+ 2,084	+ 260.5%
韓 国	694	1,355	8,606	14,269	+ 7,912	+ 1,140.1%	+ 12,914	+ 953.1%
シンガポール	52	125	989	1,529	+ 937	+ 1,801.9%	+ 1,404	+ 1,123.2%
タ イ	58	98	2,208	3,019	+ 2,150	+ 3,706.9%	+ 2,921	+ 2,980.6%
そ の 他	2,127	4,540	3,441	7,903	+ 1,314	+ 61.8%	+ 3,363	+ 74.1%
ヨーロッパ	1,282	3,059	2,106	4,624	+ 824	+ 64.3%	+ 1,565	+ 51.2%
イギリス	316	715	570	990	+ 254	+ 80.4%	+ 275	+ 38.5%
フランス	184	411	384	1,081	+ 200	+ 108.7%	+ 670	+ 163.0%
ドイツ	100	361	416	753	+ 316	+ 316.0%	+ 392	+ 108.6%
そ の 他	682	1,572	736	1,800	+ 54	+ 7.9%	+ 228	+ 14.5%
北アメリカ	22,096	50,471	22,926	53,958	+ 830	+ 3.8%	+ 3,487	+ 6.9%
アメリカ	21,923	50,151	22,553	53,271	+ 630	+ 2.9%	+ 3,120	+ 6.2%
カナダ	54	102	320	591	+ 266	+ 492.6%	+ 489	+ 479.4%
そ の 他	119	218	53	96	▲ 66	▲ 55.5%	▲ 122	▲ 56.0%
南アメリカ	52	182	748	1,449	+ 696	+ 1,338.5%	+ 1,267	+ 696.2%
オセアニア	84	209	661	1,183	+ 577	+ 686.9%	+ 974	+ 466.0%
オーストラリア	73	184	587	1,057	+ 514	+ 704.1%	+ 873	+ 474.5%
そ の 他	11	25	74	126	+ 63	+ 572.7%	+ 101	+ 404.0%
その他の国・地域	1,893	2,700	2,949	3,975	+ 1,056	+ 55.8%	+ 1,275	+ 47.2%
国籍不明	4,838	8,210	7,148	11,521	+ 2,310	+ 47.7%	+ 3,311	+ 40.3%

(6) クルーズ客船入港実績

クルーズ客船の入港実績については、令和2年3月以降の外航クルーズの受入れ停止が続いていたが、内航クルーズの寄港増により、前年の4隻から増加し11隻となった。

クルーズ客船入港実績

(単位：隻、人)

	H30	R1	R2	R3	R4
入港隻数	337	272	14	4	11
外航	323	257	13		
内航	14	15	1	4	11
乗客乗員数	1,252,379	989,096	55,982	1,848	4,878
外航	1,242,896	977,293	55,591		
内航	9,483	11,803	391	1,848	4,878

(7) 修学旅行宿泊者数の動向

令和4年の修学旅行宿泊者数は、長崎市や佐世保市など九州内の学校を中心に修学旅行の需要増があったことから、対前年比は+41.0%（+13.9万人）となり、対R1年比も+13.9%（+5.9万人）となった。

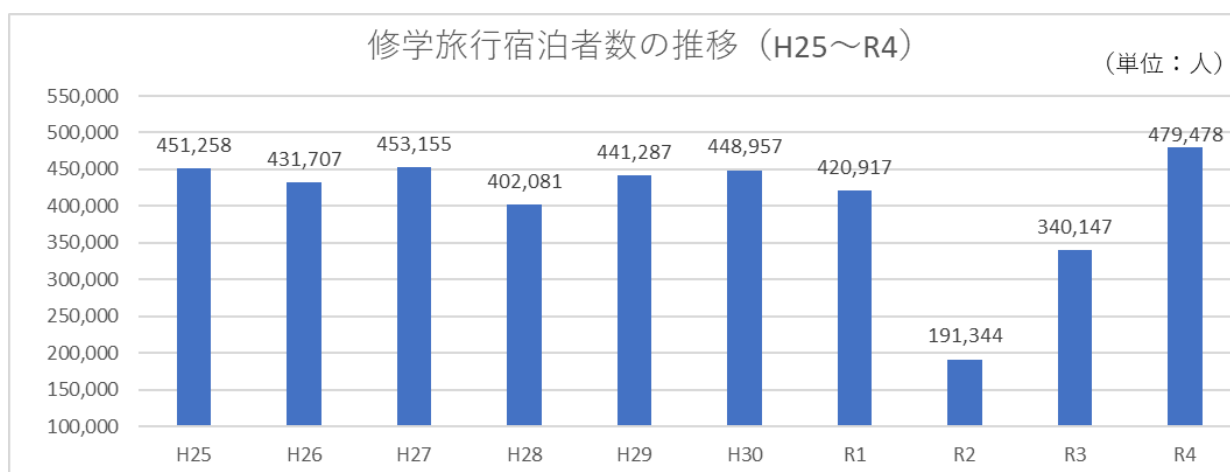
修学旅行宿泊者数

(単位：人)

	R1	R2	R3	R4	対前年増減	対前年増減率	構成比
県計	420,917	191,344	340,147	479,478	+ 139,331	+ 41.0%	100.0%
長崎市	269,400	125,600	218,000	308,400	+ 90,400	+ 41.5%	64.3%
佐世保市	68,613	41,758	75,926	119,819	+ 43,893	+ 57.8%	25.0%
西海市	532	44	66	815	+ 749	+ 1,134.8%	0.2%
川棚町	3,346	3,472	3,688	3,839	+ 151	+ 4.1%	0.8%
平戸市	9,712	2,563	12,015	6,794	▲ 5,221	▲ 43.5%	1.4%
松浦市	11,438	429	0	0	-	-	0.0%
諫早市	1,529	1,246	3,778	3,285	▲ 493	▲ 13.0%	0.7%
大村市	1,412	1,142	1,465	0	▲ 1,465	皆減	0.0%
島原市	11,538	4,902	12,759	20,663	+ 7,904	+ 61.9%	4.3%
雲仙市	13,179	6,260	7,297	8,792	+ 1,495	+ 20.5%	1.8%
南島原市	12,846	144	0	188	+ 188	皆増	0.0%
五島市	8,909	999	699	519	▲ 180	▲ 25.8%	0.1%
新上五島町	54	0	0	146	+ 146	皆増	0.0%
小値賀町	582	0	0	0	-	-	0.0%
壱岐市	7,699	2,710	4,247	5,301	+ 1,054	+ 24.8%	1.1%
対馬市	128	75	207	917	+ 710	+ 343.0%	0.2%

(注1) 市町調査（聞き取り）による延べ宿泊客数（実績がある市町のみ掲載）。

(注2) 長崎市については、市発表の団体客数（学生客）の数値であるため、日帰り客を含む。



2. 長崎県の観光消費額の動向

令和4年の観光消費額

観光消費額 2,691億円（対前年比+44.7%）

※令和4年1月から12月まで

○一人あたりの平均消費額

【日帰り客】 7,632円（対前年比+15.4%）

【宿泊客】 33,910円（対前年比+4.4%）

令和4年の観光消費額は昨年の1,860億円を上回り、2,691億円（対前年比+44.7%）となった。

日帰り客、宿泊客別に見ると、日帰り客は1,048億円（対前年比+39.4%）となり、宿泊客は1,643億円（対前年比+48.3%）となった。

また、平均単価を見ると、日帰り客は7,632円（対前年比+15.4%）、宿泊客は33,910円（対前年比+4.4%）であった。

観光消費額

（単位：百万円）

	R3	R4	対前年増減	対前年増減率
観光消費額	185,941	269,094	+ 83,154	+ 44.7%
日帰り客	75,164	104,785	+ 29,621	+ 39.4%
宿泊客	110,777	164,310	+ 53,533	+ 48.3%
平均単価 <一人あたりの平均消費額> （単位：円）				
日帰り客	6,614	7,632	+ 1,018	+ 15.4%
宿泊客	32,477	33,910	+ 1,433	+ 4.4%

（注）西海市、波佐見町、松浦市、大村市、島原市、雲仙市、東彼杵町においては、令和3年の数値は再算定数値を用いている。

観光消費額の伸び率推移

（単位：%）

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
対前年増減率	13.1	4.4	12.3	▲ 3.9	7.3	0.4	▲ 3.3	▲ 48.6	▲ 0.3	44.7

(参考) 令和4年市町別観光客数

(単位: 人、%)

市町	区分	観 光 客 延 べ 数									観 光 客 実 数				
		日 帰 り 客 数	宿 泊 客 実 数	延 べ 宿 泊 客 数	宿 泊 客 延 べ 滞 在 数	平均 宿 泊 数	観 光 客 延 べ 数	3 年 延 べ 数	対 前 年 増 減 率	増 減	県 内 客	県 外 客	観 光 客 実 数	3 年 実 数	対 前 年 増 減 率
県	計	13,729,986	4,845,474	6,320,373	11,165,847	1.30	24,895,833	19,222,144	29.5	5,673,689	8,796,350	9,779,110	18,575,460	14,775,839	25.7
①	長 崎 ・ 西 彼	2,381,399	1,803,328	2,449,919	4,253,247	1.36	6,634,646	4,285,711	54.8	2,348,935	595,590	3,589,137	4,184,727	2,707,333	54.6
②	佐 世 保 ・ 西 海 ・ 東 彼 ・ 北 松	4,535,180	1,382,082	1,664,373	3,046,455	1.20	7,581,635	5,624,860	34.8	1,956,775	2,898,438	3,018,824	5,917,262	4,444,627	33.1
③	平 戸 ・ 松 浦	2,183,314	281,596	349,509	631,105	1.24	2,814,419	2,514,629	11.9	299,790	1,048,555	1,416,355	2,464,910	2,267,057	8.7
④	諫 早 ・ 大 村	2,590,736	464,850	653,394	1,118,244	1.41	3,708,980	3,355,538	10.5	353,442	2,764,995	290,591	3,055,586	2,812,035	8.7
⑤	島 原 半 島	1,887,911	506,536	580,021	1,086,557	1.15	2,974,468	2,583,919	15.1	390,549	1,293,415	1,101,032	2,394,447	2,132,142	12.3
⑥	五 島	84,006	177,422	306,182	483,604	1.73	567,610	403,884	40.5	163,726	109,593	151,835	261,428	186,374	40.3
⑦	志 岐	61,761	105,936	152,568	258,504	1.44	320,265	226,105	41.6	94,160	27,959	139,738	167,697	122,797	36.6
⑧	対 馬	5,679	123,724	164,407	288,131	1.33	293,810	227,498	29.1	66,312	57,805	71,598	129,403	103,474	25.1
①	長 崎 市	2,280,400	1,768,400	2,399,374	4,167,774	1.36	6,448,174	4,121,847	56.4	2,326,327	522,295	3,526,505	4,048,800	2,585,700	56.6
	長 与 町	85,208	0	0	0	-	85,208	72,263	17.9	12,945	51,461	33,747	85,208	72,263	17.9
	時 津 町	15,791	34,928	50,545	85,473	1.45	101,264	91,601	10.5	9,663	21,834	28,885	50,719	49,370	2.7
②	佐 世 保 市	2,492,420	1,262,344	1,528,706	2,791,050	1.21	5,283,470	3,851,480	37.2	1,431,990	1,606,296	2,148,468	3,754,764	2,786,850	34.7
	西 海 市	712,444	50,841	63,337	114,178	1.25	826,622	680,203	21.5	146,419	439,811	323,474	763,285	624,328	22.3
	東 彼 杵 町	40,530	6,231	6,666	12,897	1.07	53,427	30,069	77.7	23,358	37,874	8,887	46,761	24,321	92.3
	川 棚 町	272,011	20,830	23,604	44,434	1.13	316,445	305,652	3.5	10,793	190,287	102,554	292,841	285,966	2.4
	波 佐 見 町	885,347	41,667	41,891	83,558	1.01	968,905	653,736	48.2	315,169	498,201	428,813	927,014	619,609	49.6
	佐 々 町	132,428	169	169	338	1.00	132,766	103,720	28.0	29,046	125,969	6,628	132,597	103,553	28.0
③	平 戸 市	1,334,922	246,658	269,964	516,622	1.09	1,851,544	1,639,875	12.9	211,669	713,773	867,807	1,581,580	1,454,612	8.7
	松 浦 市	848,392	34,938	79,545	114,483	2.28	962,875	874,754	10.1	88,121	334,782	548,548	883,330	812,445	8.7
④	諫 早 市	1,159,938	292,106	433,974	726,080	1.49	1,886,018	1,715,254	10.0	170,764	1,293,772	158,272	1,452,044	1,364,894	6.4
	大 村 市	1,430,798	172,744	219,420	392,164	1.27	1,822,962	1,640,284	11.1	182,678	1,471,223	132,319	1,603,542	1,447,141	10.8
⑤	島 原 市	312,469	160,581	186,917	347,498	1.16	659,967	515,102	28.1	144,865	251,995	221,055	473,050	361,533	30.8
	雲 仙 市	1,289,646	280,812	321,657	602,469	1.15	1,892,115	1,596,321	18.5	295,794	808,785	761,673	1,570,458	1,349,507	16.4
	南 島 原 市	285,796	65,143	71,447	136,590	1.10	422,386	472,496	▲ 10.6	▲ 50,110	232,635	118,304	350,939	421,102	▲ 16.7
⑥	五 島 市	47,631	119,348	202,489	321,837	1.70	369,468	260,102	42.0	109,366	61,782	105,197	166,979	118,441	41.0
	新 上 五 島 町	31,949	44,034	84,940	128,974	1.93	160,923	115,354	39.5	45,569	40,425	35,558	75,983	55,090	37.9
	小 値 賀 町	4,426	14,040	18,753	32,793	1.34	37,219	28,428	30.9	8,791	7,386	11,080	18,466	12,843	43.8
⑦	志 岐 市	61,761	105,936	152,568	258,504	1.44	320,265	226,105	41.6	94,160	27,959	139,738	167,697	122,797	36.6
⑧	対 馬 市	5,679	123,724	164,407	288,131	1.33	293,810	227,498	29.1	66,312	57,805	71,598	129,403	103,474	25.1